

三木駅の沿革

神戸電鉄粟生線三木駅は、昭和13年1月に「三木福有橋駅」として開業しました。

昭和29年1月には「電鉄三木駅」に、昭和63年4月には「三木駅」にそれぞれ改称され、現在に至っています。

昭和26年までは三木駅が終着駅で、「三木線」と呼ばれていました。



昭和40年頃



○昭和13(1938)年1月28日 「三木福有橋駅」として開業(終着駅)
 ※開業当時は貨物線が2番線の北側(現駐輪場)にあり、駅舎は本駅舎のみで、構内渡線道で上りホームに行く構造となっていた。

○昭和26(1951)年12月28日 三木～小野間の延伸開業
 ○昭和29(1954)年1月1日 「電鉄三木駅」に改称
 ○昭和35(1960)年9月 1両ホームを2両ホームに改良(この間に貨物線を廃止)

○昭和41(1966)年4月 2両ホームを3両ホームに改良

○昭和63(1988)年4月1日 「三木駅」に改称
 ○平成13(2001)年6月23日 4両ホームとするため構内渡線道を廃止し、上り駅舎(北駅舎)が開業

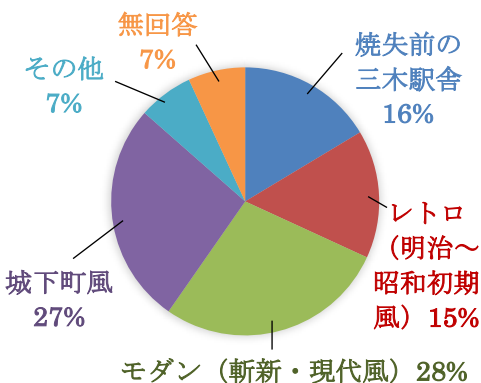
○平成30(2018)年3月4日 本駅舎(下り駅舎)が火災により焼失

昭和56年頃



以降、現在に至るまで三木駅の再生に向けて取り組んでいます。

三木駅の再生に関するアンケート結果 (平成30年7月～9月実施)



「焼失前の三木駅舎」と「レトロ(明治～昭和初期風)」を合わせて31%、「モダン(斬新・現代風)」が28%、「城下町風」が27%となっており、回答割合が拮抗しています。

新駅舎のイメージ候補は次の3案

旧駅舎・レトロ風
(明治～昭和初期風)

モダン風
(斬新・現代風)

城下町風

神戸電鉄三木駅 駅前広場整備 概略計画図(案)



問合せ先

三木市 都市整備部 交通政策課

〒673-0492 兵庫県三木市上の丸町10-30
 TEL:0794-82-2000(代) FAX:0794-82-9625